

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月19日

計画の名称	水とみどりからやすらぎとうるおいを実感できる地域づくり拠点の創出												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	京都府												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地方のシンボルや観光振興の拠点となる歴史的・文化的・自然的資源を活用した都市公園の整備を実施する ・近年の健康志向と余暇活動に対するニーズが高まる中、府民が安らぎを感じ、健康的な生活が送れるよう、公園や水辺の整備を進める 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	500	A	500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	観光振興の拠点となる都市公園周辺を訪れた観光客数を3,800万人/年から4,000万人/年に増加させる 観光拠点の観光客数 京都観光総合調査に基づく	3800万人	3925万人	4000万人
2	京都府の一人当たりの公園面積を7.6m ² /人から8.3m ² /人に増加させる 一人当たり都市公園面積 京都府内の都市公園面積 / 京都府内の人口(都市計画区域内人口)	8m ² /人	8m ² /人	9m ² /人
3	公園進入路のバリアフリー化率を71%から75%まで上昇させる 公園進入口のバリアフリー化率 車椅子で進入可能な出入口数 / 公園への出入口総数	71%	73%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	京都府	直接	京都府	-	-	都市公園事業(鴨川公園)	園路・広場工、植栽工、バリアフリー整備	京都市						440	-	
	A12-002	公園	一般	京都府	直接	京都府	-	-	都市公園事業(嵐山公園)	園路・広場工、植栽工、バリアフリー整備	京都市						60	-	
											小計						500		
											合計							500	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

各種統計結果に基づき、事業担当課により評価を行う。

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

インターネット（京都府WEB）での公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

園路整備を実施し、公園区域を拡大した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

新たな整備計画『水とみどりからやすらぎとうるおいを実感できる地域づくり拠点の創出（第2期）』に基づき、バリアフリー化目標の達成に向け引き続き事業を実施していく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	観光拠点の観光客数		
	最終目標値	4000万人	京都市の観光客の内、鴨川公園周辺への観光客数の割合は増えているものの、平成27年をピークに全体の観光客数が減少傾向にあるため、整備効果を発揮できず目標達成には至らなかった。
	最終実績値	2863万人	
2	一人当たり都市公園面積		
	最終目標値	9㎡/人	公園面積を拡大したものの、府内全体の面積の拡大率が上がらず目標達成には至らなかった。
	最終実績値	8㎡/人	
3	公園出入口のバリアフリー化率		
	最終目標値	75%	バリアフリー化予定箇所の整備にあたり、関係機関との協議に時間を要したため、整備が完了できず目標が達成できなかった。
	最終実績値	71%	